

チベット情勢についての声明

中国チベットの多数の地域、中国本土のいくつかの都市にて、抗議活動やデモ行進が行われ、市民、僧侶に多数の死傷者や逮捕者を出しているとの報道に接しました。今後さらに世界各地に混乱が波及し、社会情勢にも影響を及ぼすのではないかと憂慮いたしております。ダライラマ法王14世は、チベット人同胞の皆様方に向けて「事態がいかに厳しくとも、非暴力を実行し、非暴力の道から外れないでください。」と呼びかけられておられます。人権・平和・環境を標榜する曹洞宗も、同じ仏教徒として、お互いの絆を深め、仏陀のお示しになった崇高な教義を基に、平和的対話による、一日も早い問題解決がなされる事を心より望んでおります。

平成20(2008)年4月17日

曹洞宗

宗務総長 淵 英徳